

I 第106回 全国高等学校野球選手権茨城大会の展望 ～70年振りの甲子園へ～

I-1 選手権茨城大会の展望

水府倶楽部役員
三の丸倶楽部幹事

船橋 信正



いよいよ夏の選手権茨城大会の開幕が目前に迫ってきました。

現チームは昨年の秋季県大会で4強に進出し、今春センバツの21世紀枠候補校(関東・東京地区)に選出。センバツ出場は叶わなかったものの、春季県大会では再び4強に進出。この夏、70年振りの甲子園出場に向けて、学校内外から例年以上の期待が寄せられています。

そこで、春季県大会を振り返りつつ、期待を込めて夏の選手権茨城大会を展望したいと思います。

○春季県大会総評(試合経過は後記)

ロースコアの接戦が続きましたが、息詰まる展開でも野手陣が崩れずしっかりと守り切り、一冬越えて守備力のレベルが上がっていることが窺えました。打撃陣は好投手を相手になかなか点が取れない試合でも、終盤の大事な場面では集中力を発揮して得点するという勝負強さを見せてくれました。

春季大会の最大の収穫は投手陣の成長でしょう。特に、古宮は、日立一戦の3回からロングリリーフして無失点、藤代戦も先発し10回まで無失点と大事な試合の勝利の立役者となりました。3試合に先発した米川、東洋大牛久戦にリリーフして5回1失点の鈴木も、成長を窺わせる堂々たるピッチングでした。



二回戦対日立一戦で好救援した古宮

昨秋の県大会で2試合完封、30イニング連続無失点のエース小川が一度もマウンドに立つことなく成し遂げた4強は、夏に向けてチームの大きな自信になったことでしょう。

○秋・春県大会4強以上は61年振り

少し歴史を紐解きましょう。水戸一が秋・春ともに県大会4強以上となったのは61年振りです。

秋・春ともに県大会4強以上は過去に5回ありますが、そのうち3回は夏の選手権県大会で優勝しています。直近である昭和38年夏は1回戦で敗退しましたが、エースとして投げ抜いてきた白田投手の不調によるもので、前述の通り、複数の力のある投手がいる現チームには当てはまらないでしょう。

秋・春ともに県4強以上+甲子園出場(戦後)

年	秋季県大会	春季県大会	選手権県大会
昭和24年～25年	準優勝	優勝	優勝※
昭和27年～28年	優勝	優勝	優勝※
昭和28年～29年	4強	1回戦	優勝 ☆
昭和29年～30年	優勝	3位	優勝※
昭和31年～32年	準優勝	優勝	4強
昭和37年～38年	4強	優勝	1回戦
令和5年～6年	4強	4強	? 今年

☆ 北関東大会を制し3回目の甲子園出場

※ 北関東大会で敗れ甲子園出場ならず (船橋調べ)

70年前に甲子園に出場した年(☆)は、春季大会では初戦で足元をすくわれましたが夏に巻き返しました。石井連藏選手を擁した昭和25年夏は、北関東大会決勝で涙を飲んでいきます。

○選手権茨城大会の組み合わせ

水戸一はAシード(実質第3シード)となり、常総学院とは決勝まで、鹿島学園とは準決勝まで

対戦しない組み合わせとなりました。とは言え、Dブロックには、シード校の水城、下館工がいるほか、2回戦(初戦)や3回戦で対戦可能性がある牛久栄進や守谷も好チームであり、気の抜けない試合が続くと予想されます。

○選手権茨城大会の見どころ

夏の大会の大きなポイントは「酷暑」との戦いです。2回戦以降は中1日～4日の間隔で試合が組まれます。どのチームも、一部の投手に負担をかけ過ぎずに勝ち進みたいところです。その点、水戸一には、エース小川、春に飛躍した古宮、米川、鈴木他、江口、松川、渡辺、田中などが控えています。彼ら一人ひとりが役目を果たすことで頂点が見えてくることでしょう。

打撃陣について、春季大会では、1番園部、2番渡辺がタイブレークで勝負強さを見せてくれました。春季大会でクリーンアップを務めた津田・秋田・浅野、柵越えホームランを放った宮川、小技も光る大沢、勝負強い小原など粒揃いです。園部や津田などの機動力にも期待。



スタメンや打順は、その時の調子や相性などによって変わることもあるでしょう。シュアな打撃の「健さん」大内(健)、職人技の松川、成長著し

い鳥羽田、春から好調を維持する大内(康)、代打の切り札的な星なども出場機会を窺っているはずです。打撃の良い小川を野手で使うのか、なども気になります。大内(康)は捕手として投手陣を支えつつ三塁コーチとしても試合をマネジメントします。ご注目を！

守備陣は、春季大会同様堅実に守り投手を盛り立てたいところ。守備に就く間、常に大きな声を出して指示を出し、味方を鼓舞する主将津田のリーダーシップ、捕手秋田のリードと強肩にも期待します。

○球場でエールを送りましょう！

短い期間でも成長するのが高校生。名前をあげなかった選手の中から、昨秋の戸田(外野手)、今春の古宮のようなラッキーボーイが登場することも待ち望まれます。

前述の「見どころ」は、夏大会のベンチ入りメンバー決定前にコメントしたものです。果たして誰がベンチに入るのかそこにもドラマがあるはずです。惜しくもベンチに入れなかった選手や陰で支え続けるマネージャーにも、試合当日はエールを送ってあげてください。

兎にも角にも、選手全員がケガ無く、ベストコンディションで大会に臨めることを祈ります。

※写真は鈴木裕斗君のお母様より提供いただきました。

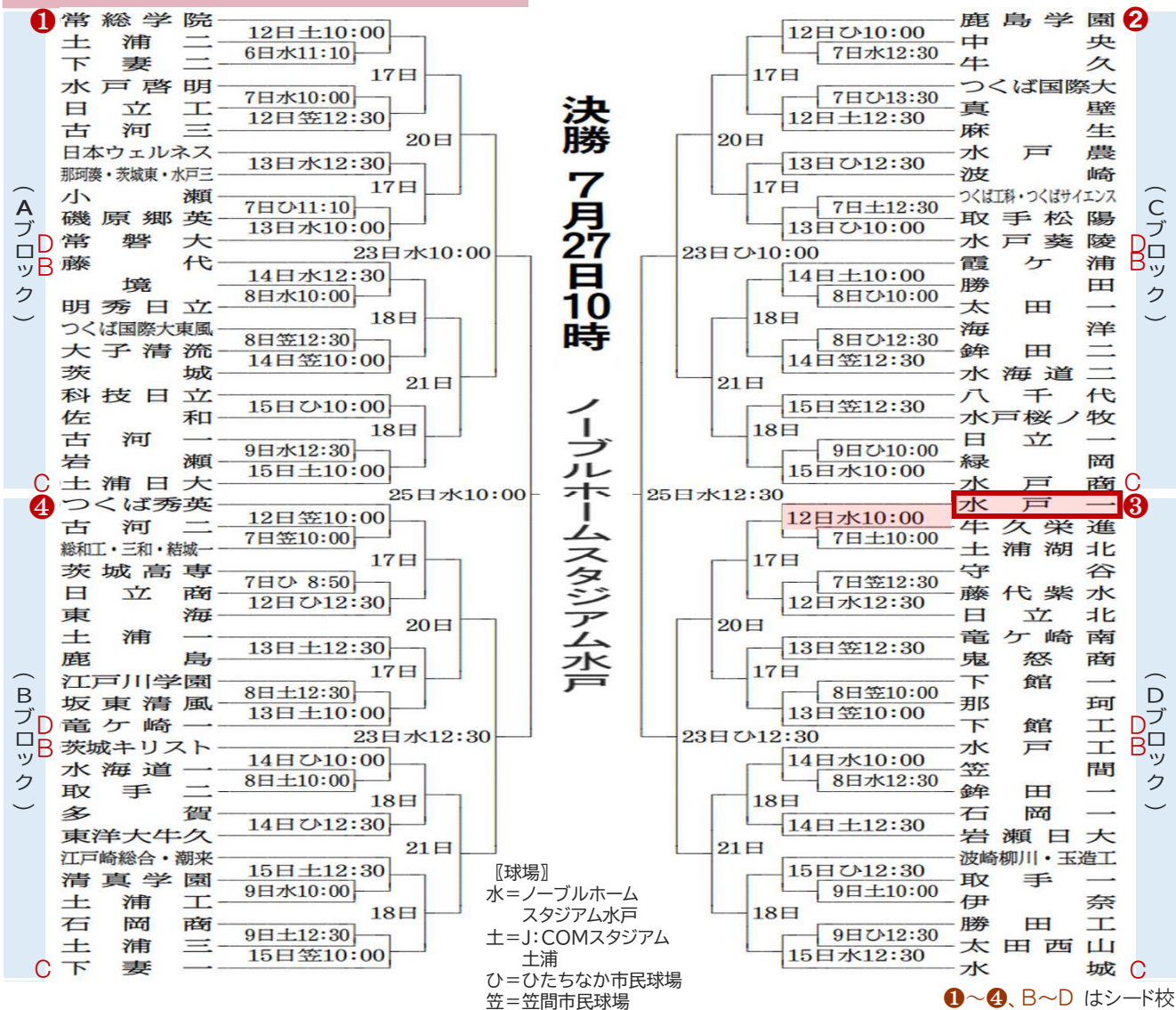
.....

昨年より復活した応援団とプラスバンドのもと、水戸一高らしい全校応援も見どころのひとつです。ぜひ球場に足をお運びいただき、選手にエールを送りつつ、「夏の風物詩」高校野球観戦を楽しみましょう！

応援団とプラスバンドのもと水戸一高伝統の全校応援



I-2 選手権茨城大会の組み合わせ



I-3 春季県大会試合の結果

二回戦 (初戦) 試合日：令和6年4月23日(火) 天候：晴・曇
球場：ノーブルホームスタジアム水戸 (L100m・C122m・R100m)
試合時間：2時間34分 (12:55~15:29)

古宮が3回からロングリリーフ無失点、延長10回タイブレークを制す

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	計
水戸一	0	0	0	0	0	1	0	0	0	3	4
日立一	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1

出場メンバー

1 番	セカンド	園部	(3年)
2 番	ファースト	渡辺	(3年)
3 番	6回センター		
4 番	ショート	津田	(3年)
5 番	キャッチャー	秋田	(3年)
6 番	サード	大沢	(2年)
7 番	ライト	宮川	(3年)
8 番	センター	大内(健)	(3年)
9 番	6回代打	小川	(3年)
	6回ファースト		
	9回センター	浅野	(2年)
	レフト	小原	(2年)
	10回二塁走者	戸田	(2年)
	ピッチャー	米川	(2年)
	3回ピッチャー	古宮	(2年)
	10回一塁走者		
記録員	岡野	(2年)	

三塁打：渡辺(10回)
二塁打：園部(10回)
単塁打：宮川(6回) 大沢(8回) 秋田(10回)



4/28

三回戦 試合日：令和6年4月28日(日) 天候：快晴
球場：ノーブルホームスタジアム水戸
試合時間：2時間10分 (9:55~12:05)

米川、鈴木の継投で1点に抑えベスト8進出

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
水戸一	0	0	0	0	3	1	0	0	2	6
東洋大牛久	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1

出場メンバー

1 番	セカンド	園部	(3年)
2 番	ファースト	渡辺	(3年)
3 番	ショート	津田	(3年)
4 番	キャッチャー	秋田	(3年)
5 番	センター	浅野	(2年)
6 番	ライト	宮川	(3年)
7 番	サード	大沢	(2年)
8 番	レフト	小原	(2年)
9 番	7回レフト	戸田	(2年)
	ピッチャー	米川	(2年)
	5回代打	大内(康)	(3年)
	5回ピッチャー	鈴木	(3年)
記録員	松崎	(2年)	

本塁打：宮川(9回ツラン)
三塁打：宮川(5回)
二塁打：秋田(9回)
単塁打：秋田(2回) 宮川(2回) 浅野(4回) 津田(6回)

準々決勝 試合日：令和6年5月2日(木) 天候：晴
 球場：J:COMスタジアム土浦 (L99m・C122m・R99m)
 試合時間：2時間44分 (13:00～15:44)

古宮が10回まで無失点、延長11回タイブレークを制しベスト4進出

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	計
水戸一	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7
藤代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3

出場メンバー

1 番	セカンド	園部	(3年)
2 番	ファースト	渡辺	(3年)
3 番	ショート	津田	(3年)
4 番	キャッチャー	秋田	(3年)
5 番	センター	浅野	(2年)
6 番	ライト	宮川	(3年)
7 番	サード	大沢	(2年)
8 番	レフト	小原	(2年)
	7回レフト	戸田	(2年)
	10回代打	大内(健)	(3年)
	10回レフト		
	11回二塁走者		
9 番	ピッチャー	古宮	(2年)
	11回一塁走者		

記録員 岡野 (2年)

二塁打：渡辺(11回)

単塁打：浅野(4回・7回・11回) 宮川(9回) 園部(11回)
 秋田(11回)



土浦水中一高会の
のぼりが立つ

準決勝 試合日：令和6年5月4日(土) 天候：快晴
 球場：J:COMスタジアム土浦
 試合時間：2時間14分 (13:21～15:35)

鹿島学園の強打に屈し、決勝進出ならず

	1	2	3	4	5	6	7	計
水戸一	0	0	0	0	1	0	0	1
鹿島学園	3	0	0	0	4	2	×	9

出場メンバー

1 番	セカンド	園部	(3年)
2 番	ファースト	渡辺	(3年)
	5回1/3ピッチャー	5回2/3ファースト	
	5回2/3ピッチャー	6回0/3ファースト	
3 番	ショート	津田	(3年)
4 番	キャッチャー	秋田	(3年)
5 番	センター	浅野	(2年)
6 番	ライト	宮川	(3年)
7 番	サード	大沢	(2年)
	7回代打	鳥羽田	(3年)
8 番	レフト	小原	(2年)
9 番	ピッチャー	米川	(2年)
	2回ピッチャー	田中	(2年)
	5回1/3ファースト	5回2/3ピッチャー	
	5回2/3ファースト	松川	(3年)
	6回0/3ピッチャー	鈴木	(3年)
	7回代打	小川	(3年)
		松崎	(2年)

記録員

二塁打：小原(7回)

単塁打：秋田(1回) 大沢(5回) 小原(5回)
 園部(5・7回) 浅野(6回)

I-4 先輩からの応援メッセージ

(株)阪神タイガース
 海老澤 広平



この度は、会報に寄稿する機会をいただきありがとうございます。2016年卒の海老澤広平と申します。2023年より、阪神タイガースのデータアナリストとして活動をしており、日々様々なデータを選手やコーチにフィードバックするというような仕事をしています。

近年、日本の野球界でも、様々なデータが取得できるようになりました。投手では球速のみならず、ボールの回転数や変化量、打者では打球速度や打球角度などの数値はテレビで見ることが多く、一般的なものになってきたと感じています。最近ではホークアイというシステムの導入により、試合中の選手の動きのデータも取得できるようになっており、取得できるデータの数は無数に増えていっています。

このような状況の中でアナリストとしては、データの構造を理解して選手、コーチと向かい合わなければいけないと思っています。例えばスイングスピードが向上しても打球速度が向上しなければ意味はありませんし、打球速度が向上しても打撃成績が向上しなければプロ野球選手としてはあまり存在意義がありません。プロ野球選手は観客、視聴者に対してお金を払ってでも観たいと思わせるプレーをすることが第一の目標であり、打球速

度やスイングスピードなどのデータはそれを構成する一要素にしすぎません。データはあくまで脇役であり、データによって選手が誤った方向に導かれないようにすることもアナリストの重要な仕事だと思っています。

今年の水戸一高野球部の躍進は目覚ましく、具体的に甲子園を狙えるチームであると聞いています。そこで甲子園球場を本拠地とする球団に所属する身として、甲子園球場に関する注意点をお伝えできればと思います。

①ホームランを狙うならポール際かセンターに。甲子園球場はとていびつな形をしておりレフト、ライトの定位置後方の打球は120m級の打球を飛ばさないとフェンスオーバーしません。一方でポールまでの距離は95m、バックスクリーンまでの距離は118mとかなり短くなっています。頑張ってその方向に打球を飛ばしましょう。

②浜風は想像よりかなり強い。甲子園では常にライトからレフト方向に浜風という風が吹いています。これによりライト方向に打った打球はかなり失速します。プロの打者でも打撃練習の時ですらライト方向にフェンスオーバーする打球はめったに放てません。甲子園に出たら右バッターが頑張りましょう。

甲子園はプロ野球選手でも苦労するとても難しい球場ですが、長い歴史、伝統に起因する神聖な雰囲気や、大観衆の熱気などを感じられる唯一無二の球場だと感じています。県予選を勝ち抜き、水戸一高野球部の皆さんと甲子園でお会いできることを楽しみにしています。

	部長 井坂 拓海 社会		監督 木村 優介 体育		コーチ 渡辺 敏崇 常陽銀行
	顧問 石井 伸一 社会		顧問 野々下 奈都子 英語		顧問 鈴木 達也 附中
	津田 誠宗 3年 主将 内野手(ショート) 右投・右打 茨城大附属中		秋田 悠人 3年 副主将 捕手 右投・右打 美野里中		江口 倅大 3年 投手 右投・右打 東海中
三年生13人の集大成として、これまで携わって頂いた方々への恩返しとして、必ず甲子園出場を掴みます。		夏大では、チームの勝利に貢献できるようにしたいです。事前の声かけを丁寧に行いミスを潰したいと思います。		自分を支えてくれたすべての方々への感謝を胸に、一球一球全力でプレーします。応援よろしくお願いします。	
	大内 健太郎 3年 外野手 右投・右打 勝田一中		大内 康聖 3年 捕手 右投・右打 那珂湊中		小川 永惺 3年 投手・外野手(センター) 右投・右打 世矢中
2年生のときに出場した経験を生かして、勝負強いバッティングをします。応援よろしくお願いします。		この野球部に入って出会った最高の仲間と共に野球ができる幸せを噛み締めてプレーし、全力を尽くします。		秋、常総に負けて以来打倒常総をかけた甲子園を目指してきた。集大成を最後の夏に見せられるように頑張ります。	
	鈴木 裕斗 3年 投手 右投・右打 城西中		園部 晴大 3年 内野手(セカンド) 右投・右打 勝田二中		鳥羽田 土恩 3年 内野手(ショート) 右投・左打 茨城大附属中
どんな状況でも楽しむことを忘れず、最後まで笑顔で戦い貫きます。		高校野球の集大成なので、悔いの残らないよう準備し、満足できる結果を出せるよう頑張ります。		自分をここまで成長させてくれた野球というスポーツ、そして球縁に感謝して全力でプレーし甲子園を掴みます。	
	星 数馬 3年 外野手 右投・左打 茨城大附属中		松川 航大 3年 内野手(ファースト)・投手 右投・右打 美野里中		宮川 陽充 3年 外野手(ライト) 右投・左打 友部中
チームの勝利に欠かせないピースとなれるよう、悔いなくプレーします。応援よろしくお願いします。		苦楽をともにしてきた大切な仲間たちと全力を出し尽くし、甲子園への切符を掴み取ります。		今までに培ってきた野球の技術を発揮できるように頑張ります。応援して下さる方々の期待に応えるために絶対勝ちます。	
	渡辺 悠太 3年 内野手(ファースト)・投手 左投・左打 双葉台中		浅野 光春 2年 外野手(センター)・内野手(サード) 右投・右打 大野中		大沢 凜太郎 2年 副主将 内野手(サード) 右投・右打 下館中
いつも温かい応援ありがとうございます。水戸一高硬式野球部の自覚と誇りを持って、精一杯プレーします。		三年生と戦う最後の大会となるので、共に甲子園の景色を見に行けるよう、精一杯頑張ります。		三年生との野球はまだ終われない。自分の全てをかけて、三年生の為にできることをやる。その中で楽しむ。	



憧れの大舞台に立てるよう、笑顔忘れずみんなと一緒に全力で夏を戦い抜きます。応援よろしくお願いします。



自分は怪我で夏大に出ることができませんが、ベンチ外でもきっと何かできるのでバックアップに全力を尽します。



先輩たちにとっては最後の大会。自分もチームの力になれるよう、1日1日を大切に大会を迎えたいです。



今の三年生と共に闘える最後の夏。がむしゃらにプレーしていきます。“声”でも“プレー”でもアピールしていきます。



一球一球に魂を込め自分のピッチングでチームを甲子園に連れていく。



任された場面を必ず抑えるという強い気持ちで、気迫のピッチングができるよう頑張ります。



夏大では、チームが勝つために自分の役割を考えてチームを盛り上げられるように頑張ります。



どんな形でもチームに貢献できるよう、大会までの日々を大切に過ごします。



自分のやるべき仕事をしっかりやって、先輩方と少しでも長く野球ができるよう頑張ります。



嬉しい時もつらい時も三年生と乗り越えてきました。先輩の最後の夏。全力で支え、絶対に甲子園に行きます。



三年生との最後の公式戦。悔いの残らないよう一球入魂で自分ができることを全力でやります。



自分たちの野球を貫き、目の前の一戦一戦を勝ち抜いて、甲子園出場という目標を達成できるよう全力で頑張ります。



私はこの夏、誰よりも真剣に野球に向き合い、声や行動から意識を高め、技術の向上に努めます。



一年生らしくフレッシュで愛のある声で三年生最後の大会を全力で応援して、甲子園でもそれができるようにしたいです。



自分にはまだベンチ入り出来るほどの実力がない。声出し、準備、応援といった形で先輩方をサポートして最高の夏にする。



先輩たちが最高のパフォーマンスを発揮できるように、そして最高の夏になるように自分にできる精一杯のことをしたい。



一年生らしいプレーや声かけなどさまざまな面でチームの勝利に貢献できるように一生懸命頑張ります。



一年生という立場から、常に全力でサポートして先輩方が実力を最大限に発揮できる環境を作っていきます。



先輩方の目標でもある甲子園出場。先輩方の目標が達成できるよう応援など全力でサポートしていきたいです。



前会報第32号（令和6年3月31日発行）以降の活動状況と野球部に関わる動きを時系列的に報告します。

（1）顧問の小島先生（国語）が清真学園へ、元顧問の太田先生（美術）が取手松陽高校へ転任されました。これまでのご指導に感謝申し上げます。また、石井先生（社会）が新たな顧問として就任されました。

（2）4月9日（火）の入学式以降、一年生男子8名が入部しました。

（3）野球部からの要請により、3月の東日本国際大昌平高（いわき市）・仙台一への遠征バス代 237,550 円、4月にパソコン修理代 112,871 円、計 350,421 円を提供しました。



（4）春季県大会では二回戦（初戦）日立一に延長10回タイブレーク4-1で、三回戦東洋大牛久に6-1、準々決勝藤代に延長11回タイブレーク7-3で勝利しましたが、準決勝で鹿島学園に7回コールド1-9で敗れ、昭和51年以来48年ぶりの関東大会出場を逃しました。二年生投手陣、特に古宮君の活躍が光りました。昨秋も準決勝へ進出しており、7月の茨城大会ではAシード（第3位）として二回戦から出場します。

（5）4月以降別表に示した7名の方々が新たに入会されました。

（6）5月10日（金）には水府倶楽部（硬式野球部OB会）の在京例会が行われ、多くの会員の皆様と交流できました。特に最近卒業した若手会員が多く出席してくれたことが印象的でした。

（7）翌11日（土）には硬式野球部父母の会の総会が開かれましたので、三の丸倶楽部の活動を紹介しました。

（8）7月6日（土）に開幕する全国選手権茨城大会の応援特集号として本会報第33号を発行しました。

水府倶楽部役員の船橋さん（三の丸倶楽部幹事兼任）からは、昭和29（1954）年以来70年ぶり4回目の甲子園出場に向けた茨城大会の展望を、平成28年卒で現在阪神タイガースのデータアナリストとして活躍中の海老澤さんからは、最近重視されつつあるデータ解析の重要性と甲子

園球場の特徴について寄稿いただきました。これらの記事が会員の皆様の熱い応援につながれば幸いです。

（9）県高野連から発表されている7月以降の公式戦予定は別表（8ページ）の通りです。昨年に引き続き秋季地区大会では一次および二次予選を経て8校が9月21日（土）から始まる県大会へ、決勝進出2校が10月26日（土）から始まる関東大会（神奈川県）に出場できます。準々決勝まで進出できると来春の選抜大会への出場が濃厚となります。

（10）本倶楽部の活動は幹事6名による幹事会で検討し進められています。また、決算報告の監査は元水戸一高硬式野球部父母の会会員の池永充宏氏にご協力いただいています。お礼申し上げます。

別表 令和6年新入会者（6月6日現在）（敬称略）

No.	氏 名	居住地	備 考
1	大沢 満佳	水戸市	在校生母
2	大山 一孝	沼津市	知道会会員（昭和62年卒）
3	木村 真理	川崎市	知道会会員（昭和62年卒）
4	田村 克彦	秦野市	知道会会員（昭和60年卒）
5	西内 祥祐	京都市	知道会会員（昭和51年卒）
6	橋本 ひろみ	東京都	知道会会員（昭和53年卒）
7	松永 拓也	水戸市	知道会会員（平成28年卒）

◆応援うちわ配布します！◆

水戸一高の初戦7月12日（金）に、ノーブルホームスタジアム水戸の一高側応援席で、倶楽部オリジナルうちわを無料配布いたします。関係者を見かけましたら、声をかけてください。



令和6年度年会費納入のお願い！

令和6年度年会費の納入につきましては、前会報第32号（令和6年3月31日発行）の誌面でご案内をしたところです。納入がお済みでない会員様には、年会費の振り込みをお願いいたします。

一高野球部支援を持続的なものとするため、引き続き皆様のご協力をお願いいたします。

◇年会費：一口 3,000円
◇振込先：常陽銀行本店営業部
普通 2945619
サンマルクラブ カイケイ カシマタカオ

IV 試合結果・公式戦予定

令和6年前半準公式戦 結果

大会名	月	日	球 場	結 果	バ ッ テ リ ー	三 塁 打	二 塁 打	単 塁 打
21世紀枠 地区代表記念	3	10	仙台一 野球場	●5-6仙台一 (10回タイブレーク)	小川・古宮一秋田	宮川	園部	渡辺・秋田・大沢・大内(健)
				○7-6 "	米川・田中・江口一・大内(康)	大内(康)	鳥羽田	星・大内(康)
大学交流戦		23	ノブルホーム	●0-10筑波大 (5回コールド)	小川・古宮一秋田			津田・大沢
常陸大宮市民 球場改修記念		31	常陸大宮 市民	●4-6慶応	小川・渡辺・古宮一秋田		小川・渡辺	小原・渡辺2・小川・大内(健)・ 秋田・津田2・大沢
水戸地区高野連 水無月杯	5	25	水城高 球場	○12-9水城高	田中・松川・渡辺・古宮一秋田	渡辺	宮川・大沢・ 浅野・小川	渡辺・大沢・秋田・松川・宮川3・ 園部2・古宮・小川
		26	水戸農高	●3-6水戸商	田中・小川・松川・渡辺一秋田		渡辺	渡辺・鳥羽田・宮川・秋田

令和6年前半(3/2~6/16) 練習試合結果

月	日	球 場	結 果	備 考
3	2	帝京高	●2-8帝京	
	3	水戸一	○6-3湯本 ●5-8 "	福島県立
	9	東日本国際大 昌平	●5-9東日本国際大昌平 ●3-8利府	福島県私立 宮城県立
	17	水戸一	○13-1匠瑠(ソサ) ○6-0 "	千葉県立 5回終了
	27	ノブルホーム	○12-7札幌南 ○11-6真岡	北海道立 栃木県立
	28	関東一	●1-6関東一 ○2-1明和県央	
				群馬県立
4	5	県営	●1-13日立北 ○6-4牛久	
	6	笠間市民	○12-1下館一 ●2-7 "	
	13	國學院栃木	○10-6國學院栃木 ○4-3昌平	埼玉県私立
	14	水戸一	△8-8会津北嶺 ●1-5石橋	栃木県立
5	5	笠間市民	●4-7宇都宮 ●6-9 "	
	6	笠間市民	●6-10磯辺 ○3-1 "	千葉県立
	19	小山西	○4-3小山西 ○4-3宇都宮東・真岡北陵	栃木県立 栃木県立
6	1	岩瀬日大	△5-5岩瀬日大	
	2	八千代松蔭	●2-4八千代松蔭 ●1-2 "	
	9	水戸一	○12-0桐生 ●3-8 "	群馬県立
	15	石橋	●5-8石橋 ●0-5 "	栃木県立
	16	水戸一	○7-4鴨川令徳 ●5-8幸福の科学	

編集後記 先日の職場のOB会でのこと。「孫が高校野球をやっている、土日には練習試合の応援にも行くんだ」と熱く語るとても元気な大先輩にお会いした。若者達が懸命に試合をしている姿には感動を覚えるとのことだった。私が三の丸倶楽部に関わっていることを話すと、「最近の一高は強い。いいねえ」と羨ましがられた。もうすぐ夢への第一歩が始まる。勝ち取れ頂点！(照沼)

令和6年6月以降公式戦予定(6/16現在)

月	日	曜	大会名	回 戦	備 考
6	19	水	全国選手権茨城大会	組合せ抽選会	ヒロサワシティ会館
7	6	土		開会式・1回戦	ノブルホーム
7	27	土		決勝	ノブルホーム
8	4	日	全国選手権大会	組合せ抽選会	
8	7	水		開会式・1回戦	甲子園球場
8	23	金		決勝	
8	19	月	秋季地区一次予選	7/31(水)組合せ抽選会	
8	25	日	秋季地区二次予選	9/4(水)組合せ抽選会	
9	9	月	秋季県大会	組合せ抽選会	
9	12	木		1・2回戦	
9	17	火		準々決勝	
9	21	土		準決勝	県代表決定戦
9	25	水		決勝	
10	2	水	秋季関東大会	組合せ抽選会	毎日新聞社
10	11	金		1回戦	
10	26	土		決勝	神奈川県
10	3	日		決勝	

三の丸倶楽部

顧問:稲葉 節生(元茨城県教育長、知道会会長)

会長:鬼澤 邦夫(常陽銀行元会長)

事務局長:森 利克

幹 事:照沼 貞夫(H20年卒父母の会)

鹿島 陽夫

船橋 信正(水府倶楽部役員)

飯田 芳久

高村 純平(R5年卒父母の会)

監査役:池永 充宏(H23、24年卒父母の会)

===== 会員を募集しています =====

◇どなたでも入会できます。

◇特 典:会員帽の配付(入会時)、会報(年2回)の送付、ホームページ「試合予定」・「試合結果」詳細の閲覧など

◇年会費:一口 3,000円(何口でも可)

◇振込先:常陽銀行本店営業部 普通 2945619

サンマルクラブ カイケイ カシマタカオ

◇手続き:氏名、住所、電話番号、メールアドレスを下記までご連絡ください。

森利克 TEL : 090-3315-1351

E-mail : mfhsboba@net1.jway.ne.jp

又はホームページ(<http://sannomaru-club.com>)からご連絡ください。

